

Cisco TelePresence System 1300 シリーズ

概要

Cisco TelePresence™ System 1300 シリーズは、あらゆる組織への Cisco TelePresence の柔軟な導入を可能にし、空間を共有しているような臨場感あふれる仮想体験を、お客様の多目的会議室で実現できます。どのような会議室も Cisco TelePresence 会議に最適な場所となり、同じ会議室を対面式の会議や音声会議にも利用することができます。

Cisco TelePresence System 1300 シリーズが適しているのは、ランチ オフィスや小規模なオフィスでチーム会議を必要としているけれども、帯域幅が限られている場合です。

無駄のないデザインが特徴で、1 つの画面と 3 台のカメラから成るこのシステムは、最大 6 人をカメラでとらえることができ、専用の会議室は必要ありません。Cisco TelePresence System 1300 シリーズならば、会議室の選択と構成における柔軟性が高まります。テレプレゼンスを利用するための部屋と帯域幅の要件が緩和されるので、組織全体への Cisco TelePresence ソリューションの導入が容易になります。また、企業間の Cisco TelePresence 会議も可能になり、顧客、パートナー、サプライヤなどの社外の人々とのコミュニケーションに活用できます。

Cisco TelePresence System 1300 シリーズには、実績ある Cisco TelePresence の数々の特長が受け継がれています。直接対面しているような感覚が得られ、どのようなタイプの会議にも適しています。ユーザによる操作は簡単で、管理のオーバーヘッドも抑えられます。定例か臨時か、社内か社外かを問わず、ボタン一つで会議を開始できます。

Cisco TelePresence System 1300 シリーズの柔軟な設計と会議室要件の緩和は、Cisco TelePresence ラインにおけるシスコの継続的な技術革新の成果であり、企業の規模を問わず、対面でのコラボレーションをだれもが、どこでもできるようになります。

Q. Cisco TelePresence System 1300 シリーズとは何ですか。

A. Cisco TelePresence System 1300 シリーズは、汎用会議室向けに設計された Cisco TelePresence エンドポイント シリーズです。Cisco TelePresence System 1300-65 は、最大 6 人をカメラでとらえるように設計されており、Cisco TelePresence による仮想的な対面を多目的会議室でも実現できます。

Q. Cisco TelePresence System 1300 シリーズの外観はどのようなものですか。Cisco TelePresence System 3000 や Cisco TelePresence System 1000 との違いは何ですか。

A. Cisco TelePresence System 1300 シリーズの最初のモデルと Cisco TelePresence System 1000 の共通点は、会議および録画のための 65 インチ プラズマ ディスプレイ 1 台を使用することです。大きな違いは、1300 シリーズには多目的会議室に適したすっきりとしたデザインが採用されている点です。壁にぴったりと設置できるので、空間を有効利用できます。Cisco TelePresence System 3000 と同様に、Cisco TelePresence System 1300 シリーズは仮想会議室テーブルの片側に最大 6 人が着席できるように設計されています。Cisco TelePresence System 3000 ではテーブルが一体化されていますが、Cisco TelePresence System 1300 シリーズでは 6 人が着席できる一般的な会議室テーブルを Cisco TelePresence の前に置いて使うようになっています。この会議室は、Cisco TelePresence を使用しない通常の会議にも使用できます。

- Q. Cisco TelePresence System 1300 シリーズ エンドポイントを使用するのは一般的にどのような企業ですか。**
- A.** Cisco TelePresence System 1300 シリーズ エンドポイントは、オフィスが地理的に分散している組織のための製品です。Cisco TelePresence System 1300 シリーズが特に適しているのは、Cisco TelePresence ソリューションをチーム会議室でも利用したいという場合や、会議室の数が限られているために会議室を最大限に有効利用したいという場合です。
- Q. Cisco TelePresence System 1300 シリーズ エンドポイントの一般的な使い方はどのようなものですか。**
- A.** Cisco TelePresence System 1300 シリーズ エンドポイントはマルチポイント グループ会議に適しています。たとえば、事業活動報告会議、進捗報告会議、顧客への四半期プレゼンテーションなどです。また、設計レビューや全体ワーキング セッションのような、複数の拠点を結ぶグループ コラボレーション会議も可能です。Cisco TelePresence System 1300 シリーズは単一スクリーン設計に基づいているので、面談や 1 対 1 の会議のような、少人数のミーティングにも簡単に使用できます。
- Q. Cisco TelePresence System 1300 シリーズ エンドポイントを使用するテレプレゼンス会議には、何人まで参加できますか。**
- A.** Cisco TelePresence System 1300 シリーズ エンドポイントは、Cisco TelePresence 会議の出席者を最大 6 人カメラでとらえるように設計されています。
- Q. Cisco TelePresence System 1300 シリーズ エンドポイントと他の Cisco TelePresence ソリューションの類似点を教えてください。**
- A.** Cisco TelePresence System 1300 シリーズ エンドポイントの基盤となるコア テクノロジーは、すべての Cisco TelePresence エンドポイントに共通するものです。同じコーデックとカメラ クラスタを使用しており、データ コラボレーション、ボタン 1 つによる操作、即時会議、およびマルチポイント対応という同じ機能を備えています。
- Q. Cisco TelePresence System 1300 シリーズ エンドポイントと他のエンドポイントの主な相違点を教えてください。**
- A.** 基盤となるコア テクノロジーはどの Cisco TelePresence エンドポイントでも同じですが、Cisco TelePresence System 1300 シリーズ エンドポイントが異なるのは次の点です。
- Cisco TelePresence System 1300 シリーズ エンドポイントはすっきりとしたデザインが特徴で、1 つの画面と 3 台のカメラから成り、最大 6 人が参加するテレプレゼンス会議が可能ですが、専用会議室は必要ありません。
 - Cisco TelePresence System 1300 シリーズ エンドポイントには音声起動切り替え機能があり、会議室内の発言者を自動的に選択してその映像を遠隔側に送ることができます。
- Q. Cisco TelePresence System 1300 シリーズ エンドポイントはどの程度の帯域幅を必要としますか。**
- A.** Cisco TelePresence System 1300 シリーズ エンドポイントの最適な動作のためには、IP QoS 接続の速度が 3 ~ 4 Mbps(解像度 1080 ピクセルの場合)または 1 ~ 3 Mbps(解像度 720 ピクセルの場合)であることが必要です。このネットワーク設定は、他の 1 画面システム (Cisco TelePresence System 1000 および Cisco TelePresence System 500)と同じです。

- Q. Cisco TelePresence System 1300 シリーズ エンドポイントを使用する部屋の推奨サイズはどれくらいですか。**
- A.** Cisco TelePresence System 1300 シリーズ エンドポイントを使用する部屋の大きさ(高さ×幅×奥行き)は、2.44 × 5.48 × 4.27 m(8 × 18 × 14 フィート)～ 3.05 × 9.45 × 7.01 m(10 × 31 × 23 フィート)であることが推奨されます。*
- Q. Cisco TelePresence System 1300 シリーズを使用するには、どのようなテーブルが必要ですか。すでにあるテーブルを使用できますか。**
- A.** 既存の会議室テーブルを Cisco TelePresence System 1300 シリーズと共に使用できます。
- Q. Cisco TelePresence System 1300 シリーズ エンドポイントを使用するときは、どこに座ればよいでしょうか。**
- A.** Cisco TelePresence System 1300 シリーズ エンドポイントとまっすぐ向き合うように座ってください。物理テーブル ガイドに従うと、常にカメラに収まる正しい位置に座ることができます。
- Q. 参加者から見ると、Cisco TelePresence System 1300 シリーズでの会議はどのような感じでしょうか。**
- A.** Cisco TelePresence System 1300 シリーズ エンドポイントを使用した会議では、Cisco TelePresence 1000 の場合と同様に、参加者の前のスクリーンに会議の発言者のセグメントが映し出されます。会議中は、音声起動切り替えによって発言者のセグメントが選択されます。Cisco TelePresence System 1300 シリーズ エンドポイントを使用する会議でのビデオと音声の品質の高さは、Cisco TelePresence の他の製品と同様です。
- Q. 一方の会議室では Cisco TelePresence System 3000 または 1000 を使用し、相手側の会議室では Cisco TelePresence System 1300 シリーズを使用する場合の会議は、どうなりますか。**
- A.** 相手側エンドポイントの会議室のスクリーンには、単一のセグメントの映像が表示されます。Cisco TelePresence System 1000 または 500 を使用して会議に参加する場合と同様です。Cisco TelePresence System 1300 シリーズの音声起動切り替え機能によって、その会議室内の発言者グループが自動的に選択されて、他のエンドポイントのスクリーンに映し出されます。Cisco TelePresence System 1300 シリーズの会議室にいる参加者の姿は、Cisco TelePresence System 3000 または 1000 のスクリーンに等身大で表示されます。
- Q. Cisco TelePresence System 1300 シリーズでは音声はどのように扱われますか。**
- A.** Cisco TelePresence System 1300 シリーズ エンドポイントは、会議室内のすべての音声を集音します。テーブル マイクからの入力はミックスされて、ビデオ ストリームと共に送出されます。
- Q. 音声会議を Cisco TelePresence System 1300 シリーズを使用して行うには、どうすればよいでしょうか。別のスピーカー フォンを会議室内に用意する必要はなくなりますか。**
- A.** Cisco TelePresence System のエンドポイントは、音声のみの会議の場合も、TelePresence 会議と同様の高い能力を発揮します。Cisco TelePresence のエンドポイント システムは音声会議もサポートしているので、別のスピーカー フォンを会議室内に用意する必要はありません。シスコの IP Phone をシステムのマイクおよびスピーカーと共に使用すれば、完全なソリューションとなります。Cisco TelePresence System 1300 シリーズのマイクの集音範囲は広いので、テーブルに着席した参加者全員の声を聞き取ることができます。¹

¹ これらは予定であり、予告なく変更されることがあります。

Q. 音声起動切り替えはどのように機能するのですか。

A. Cisco TelePresence System 1300 シリーズの音声起動切り替えは、Cisco TelePresence のマルチポイント テクノロジーを基盤とする機能です。Cisco TelePresence System 1300 シリーズ エンドポイントのカメラはそれぞれ参加者 2 人をとらえます。このカメラ 1 台がとらえる範囲をセグメントと呼びます。Cisco TelePresence System 1300 シリーズ エンドポイントは自動的に、発言者セグメントと会議室全体の音声を相手側の参加者に送ります。したがって、参加者 6 人の等身大の姿をカメラでとらえることが可能でありながら、ネットワーク上の帯域幅はビデオ ストリーム 1 本分しか消費しません。

Q. Cisco TelePresence System 1300 シリーズでのデータ コラボレーションはどのように機能しますか。

A. データまたはグラフィックスのコンテンツ共有は、外部モニタまたは Presentation-in Picture (PIP) 形式としてサポートされます。PIP をスクリーンの中央、左、右のうちどの位置に表示するかをユーザが切り替えることができます。Cisco TelePresence System 3000 および Cisco TelePresence System 3200 と同様に、Cisco TelePresence System 1300 シリーズでも 40 ~ 52 インチの補助ディスプレイがサポートされます。対応するモデルの最新情報については、担当のパートナーまたはシスコのアカウント マネージャーにお問い合わせください。

Q. ローカル データ表示用のディスプレイを Cisco TelePresence での会議に使用していないときは、別の用途に使用できますか。

A. はい。他の Cisco TelePresence エンドポイントと同様に、ディスプレイを Cisco TelePresence 会議で使用していないときはプレゼンテーション モニタとして使用できます。

Q. Cisco TelePresence System 1300 シリーズ エンドポイントはマルチポイント会議でも使用できますか。

A. はい。Cisco TelePresence System 1300 シリーズ エンドポイントは、会議がポイントツーポイントかマルチポイントかにかかわらず、シームレスに動作します。マルチポイントの機能は Cisco TelePresence エンドポイントの全製品共通であり、Cisco TelePresence Multipoint Switch によって無遅延、等身大映像、および音声起動スクリーン切り替えが実現します。

©2009 Cisco Systems, Inc. All rights reserved.

Cisco、Cisco Systems、およびCisco Systemsロゴは、Cisco Systems, Inc. またはその関連会社の米国およびその他の一定の国における登録商標または商標です。

本書類またはウェブサイトに掲載されているその他の商標はそれぞれの権利者の財産です。

「パートナー」または「partner」という用語の使用はCiscoと他社との間のパートナーシップ関係を意味するものではありません。(0809R)

この資料に記載された仕様は予告なく変更する場合があります。



シスコシステムズ合同会社

お問い合わせ先

〒107-6227 東京都港区赤坂9-7-1 ミッドタウン・タワー

<http://www.cisco.com/jp>

お問い合わせ先:シスコ コンタクトセンター

0120-092-255 (フリーコール、携帯・PHS含む)

電話受付時間: 平日10:00~12:00、13:00~17:00

<http://www.cisco.com/jp/go/contactcenter/>